

令和5年度 学校評価報告書

令和 6年 3月 1日
学) 鶴田学園 ひなづる幼稚園

1. 本園の目標

- ・生きとし生けるものの生命の尊さ、生きる喜びを知り明るい豊かな子
- ・ただしく強いたくましい子
- ・お互いに手を取り合って仲良く生きる子

2. 本年度重点的に取り組む目標・計画

地域に愛され、保護者に信頼される幼稚園

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

	評価項目	評価	取り組み状況
1	保護者への対応・守秘義務	B	伝達等のもれがないよう心がけ、ホワイトボードを活用し、記録に残す。 通園バス乗車の際は、点呼を取り人数を確認する。
2	保育の在り方・3歳未満児への対応	C	月齢や年齢ごとの対応を見直す。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

4. 総合的な評価結果

評価	理由
B	欠席者、通園バス利用者の有無についてうまく伝達ができなかった。 3歳未満児は誕生日を迎えてからの入園になるため、その都度月齢にあった対応をする必要がある。

評価 (A…十分に成果があった B…成果があった C…少し成果があった D…成果がなかった)

5. 今後取り組む課題

	課題	具体的な取り組み方法
1	園、周辺の自然に触れ、植物などを観察する。	自然と親しむ時間を、機会あるごとに設ける。 園庭や公園、散歩で見つけた自然物を使って遊ぶ。
2	防災について再確認する	緊急事態発生に備えて、危機管理マニュアル等を教職員間で共通理解し、意識の向上やマニュアルの改善を図る。 災害時における保護者への緊急連絡先及び連絡体制の確認。

6. 学校関係者評価委員会の評価

- ・教職員間での伝達事項や連絡方法を再確認する良い機会であったと思う。
- ・満3歳児に対する対応の意識改革ができたと思う。
- ・子どもたちは元気に活動していたので、これからもよりよい園であって欲しい。